

緑と水の環境技術革命プロジェクト事業		施策番号200
福島復興再生基本方針における該当箇所		府省庁名
頁	61	農林水産省
章	第4	
節	4	作成年月
項	(1)	平成25年5月
目	④	
予算措置の状況		
【平成25年度】 ・緑と水の環境技術革命プロジェクト事業 361百万円【一般会計】		
施策の内容		
○農林漁業者や異業種・異業態の事業者間の連携による市場ニーズに即した新たな市場を創出する取組について、 ①採算性や技術課題等を調査・検討する事業化可能性調査、 ②事業化が見込まれる新商品や新たなサービスについて、試行・試作のための技術実証等に対する支援等を実施。		
施策の進捗状況及び今後の予定		
○平成23年度及び24年度においては事業化可能性調査、技術実証及び実証施設の整備を公募し、採択済み。 ○平成25年度 ・事業化可能性調査 公募中(平成25年4月30日から5月24日まで)。 ・技術実証等 公募中(平成25年4月30日から5月24日まで)。		

農山漁村の6次産業化の推進		施策番号201
福島復興再生基本方針における該当箇所		府省庁名
頁	61	農林水産省
章	第4	
節	4	作成年月
項	(1)	平成25年5月
目	④	
予算措置の状況		
【平成24年度(補正)】 ・6次産業化推進事業 4,000百万円【一般会計】 ・農林漁業成長産業化ファンドの拡充 10,000百万円【産投出資】 【平成25年度】 ・6次産業化ネットワーク活動交付金 2,172百万円【一般会計】 ・6次産業化支援事業 1,443百万円【一般会計】 ・農林漁業成長産業化ファンドの本格始動 25,000百万円【産投出資】 10,000百万円【産投貸付】		
施策の内容		
○農山漁村の所得や雇用の増大、地域活力の向上を図るため、地域の創意工夫を活かしながら、多様な事業者によるネットワークを構築して取り組む新商品開発や販路開拓、農林水産物の加工・販売施設の整備等を支援。 ○A—FIVE、サブファンドを通じて、消費者までのバリューチェーンを築く6次産業化事業体の事業活動に対し、資本の提供と経営支援を一体的に実施。		
施策の進捗状況及び今後の予定		
【施策の進捗状況】 ○被災地以外の地域も含めた農林漁業者、食品産業事業者等が連携し、被災地において、①農林漁業者等の雇用、②6次産業化の推進、を行う場合に、農林水産物の生産・加工施設、食品加工工場・販売施設等の整備の支援を実施。 ○農林漁業者等の6次産業化の取組を支援するため、民間の専門家による総合的なサポートを行うとともに、新商品開発や販路開拓の取組に対する支援や、施設整備の取組に対する支援を実施。 ○平成25年2月に株式会社農林漁業成長産業化支援機構(A—FIVE)が設立され、6次産業化事業体に投資する18のサブファンドに対する出資を決定。 【今後の予定】 ○引き続き、農林漁業者等の6次産業化の取組を支援するため、民間の専門家による総合的なサポートを行うとともに、新商品開発や販路開拓の取組に対する支援や、施設整備の取組に対する支援を実施。また、農林漁業成長産業化ファンドを活用した事業拡大を促進。		